

鉄道駅総合改善事業(次世代ステーション創造事業)

目的

公共交通やまちづくりの拠点としての駅の役割の重要性が増大している中、駅の施設整備に対するニーズは多様であり、駅の特性に応じた様々な機能が期待されていることから、駅空間の質的進化を目指し、まちとの一体感があり、全ての利用者にやさしく、分かりやすく、心地よく、ゆとりある次世代ステーションの創造を図る。

事業概要

地方公共団体、鉄道事業者、地方運輸局等からなる協議会において策定された整備計画に基づき、ホームやコンコースの拡幅等の駅改良、バリアフリー施設や生活支援機能施設、観光案内施設等の駅空間の高度化に資する施設の整備に対して支援

事業メニュー

駅改良、駅改良と併せて行うバリアフリー施設及び駅空間高度化機能施設の整備を支援

○ 駅改良

- ・ホーム・コンコースの拡幅等による安全性・利便性向上
- ・跨線橋や人工地盤等の整備

等

○ バリアフリー化

- ・バリアフリー施設(エレベーター、ホームドア、多機能トイレ等)の整備

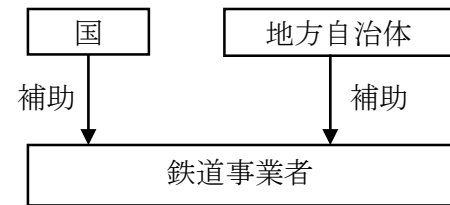
○ 駅空間高度化機能施設の整備

- ・生活支援機能施設(保育所、病院等)
- ・観光案内施設(観光案内所、手荷物預かり所等)

等

補助スキーム

- ①地方自治体、鉄道事業者、地方運輸局等からなる協議会において整備計画を策定
- ②整備計画に基づき、鉄道事業者が駅改良やバリアフリー施設、生活支援機能施設等の整備を実施



[国] 1/3補助
[地方] 国と同等以上



駅改良と併せて行うバリアフリー化



ホーム拡幅



保育施設



観光案内所

